

講義科目 : 福祉心理演習	単位数 : 4
担当 : 武田 誠一	学習形態 : 必修科目
	* 第2学年で履修

講義の内容・方法および到達目標

基本文献の精読を行うことで、社会福祉に関する知識を深め、自身の研究テーマ決定に結びつけます。

受講生は自身の問題意識や関心に従って、それぞれに研究テーマを選択します。各自の調査・研究を基礎に、グループ内での討論を加え、議論の仕方を学ぶと共に、卒業論文を仕上げることを目標とします。

授業計画

1	卒論のすすめ方	16	卒論中間報告
2	統計資料を探す	17	文献の講読と卒論個別指導 (研究目的)
3	統計資料を読み解く	18	文献の講読と卒論個別指導 (研究の社会的背景)
4	統計資料を加工する	19	文献の講読と卒論個別指導 (先行研究のレビュー)
5	統計資料を根拠に主張する	20	文献の講読と卒論個別指導 (研究方法)
6	先行研究の集め方	21	文献の講読と卒論個別指導 (研究における倫理的配慮)
7	先行研究の読み方	22	文献の講読と卒論個別指導 (調査結果)
8	別角度の先行研究を集める	23	文献の講読と卒論個別指導 (結果の分析)
9	卒論テーマの報告	24	文献の講読と卒論個別指導 (結果のまとめ)
10	ネットを活用した情報収集 (概論)	25	文献の講読と卒論個別指導 (結果の考察)
11	ウィキペディアは使えるか?	26	文献の講読と卒論個別指導 (研究結果)
12	国立国会図書館サーチの活用	27	文献の講読と卒論個別指導 (研究の限界と課題)
13	リポジトリの活用	28	文献の講読と卒論個別指導 (文献の書誌情報)
14	新聞データベースの活用	29	卒論報告会のすすめか と準備について
15	夏休みの取り組み方	30	卒論報告会

※なお、受講生の状況などにより内容を変更する場合があります。

教材・テキスト・参考文献等

後日、指定する。

成績評価方法

自らの研究調査や報告、他者の発表への発言、ゼミ運営への関わり方とともに、卒業論文についてなどを総合的に評価します。

その他

「自ら考える」「他者に伝える」、そしてメンバー相互に「学び合う」がゼミの基本です。みんなと一っしょにゼミを楽しく作り上げる、そんな意識で積極的に参加してください。